株主（弊社）提案の理由

□ 現経営陣では、駅探の企業価値（株主の資産）を守れません

- 不適切な組織運営
  - ➢ 常勤取締役によるパワーハラスメント（パワハラ）、大量の退職者・精神不調者の発生など、組織運営上の重大な問題を抱える事態となっています。 図1
  - ➢ これにより社員が疲弊し事業が停滞、新しい取り組みが進んでいません。
  - ➢ 弊社の指摘により設置された駅探外部調査委員会により「パワーハラスメントに該当する可能性が相当程度認められる旨の指摘」があった常務取締役１名が今月辞任しましたが、その他の取締役も、それを長年放置し、善管注意義務を果たしておらず、退任することが妥当です。
  - ➢ さらに、弊社調査において、当該常務取締役以外の常勤取締役による不適切な言動があったことも報告を受けています。
- 消極的な事業展開
  MaaS（マース：インターネットやスマートフォンを活用して実現する、新しい移動支援サービス）領域で、競合他社に出遅れ、事業投資が進んでいません。 図2
- これらにより、結果として、この1年で企業価値の継続的な減少が続いています。 図3
- 株主軽視
  - ➢ 組織運営の改善についての筆頭株主（弊社）の要請（2020年3月18日）を無視。
  - ➢ 4月20日付で株主（弊社）提案を行っても何も連絡が無く、約1ヶ月半後（6月1日）に突然株主（弊社）提案への反対意見を開示。
  - ➢ 現経営陣は筆頭株主の声に耳を傾けることはなく、ましてや少数株主の利益保護は、期待できません。

□ 株主（弊社）提案の新経営陣が、駅探の企業価値（株主の資産）を拡大します

- 駅探の事業や組織運営を熟知し、中核を担ってきた、意欲と能力を有する現職駅探管理職３名が参画し改革します。
- 弊社から、インターネットサービス事業の経営管理や事業推進に知見豊かな取締役、及び上場企業としての体制再構築のための知見豊かな取締役の２名が参画します。
- 駅探重要顧客との関係維持･強化に知見を持つ社外取締役（１名）が就任します。
- MaaS（同上）事業推進に知見を持つ「株式会社未来シェア」代表取締役が社外取締役に就任します。

□ さらに、弊社は新経営陣に対し、株主の利益向上のため、自己株式消却等の施策についても検討を求める予定です。

本件に関する問い合わせ先

本件についてご意見･ご質問があれば、以下にご連絡下さい。

株式会社CEホールディングス　株主提案担当
（シーイーホールディングス）
電話番号（代表）　011-861-1600
電子メールアドレス　teian@ce-hd.co.jp

参考データ

図1 過去8期（2013年3月期～2020年3月期）の退職社員数（正社員＋契約社員）推移

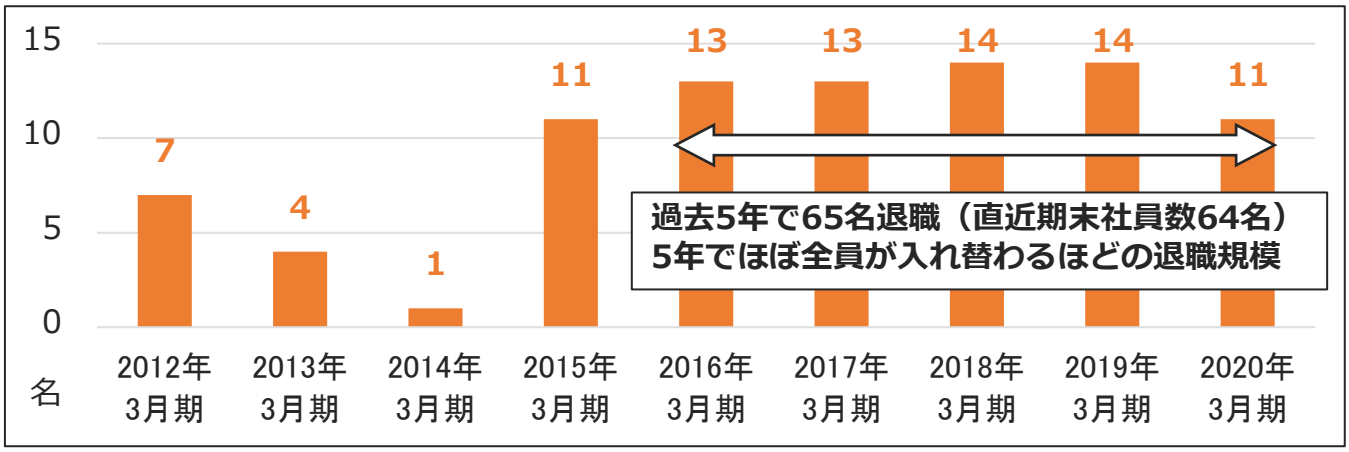


図2 2020年3月期（2019年4月～2020年3月）のMaaS関連プレスリリース件数

※ 各社ホームページから、弊社にて集計

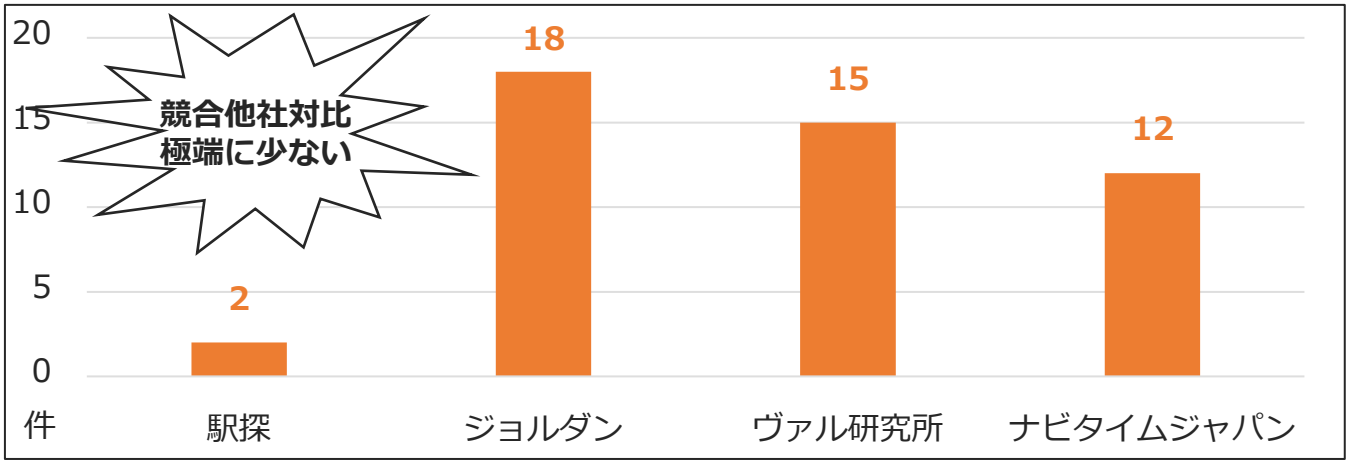


図3 上場来の期末時価総額推移

